

地域学校協働本部だより

第25号
令和8年1月8日(木)発行

大玉村地域学校協働本部（農村環境改善センター内）
大玉村玉井字西庵183 TEL0243-48-3139

新年おめでとうございます

旧年中は大変お世話になりました。2026年を迎え、皆様にとって本年がより素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。

さて、今回は夏から実施しました「長期休業中・土曜日の学習支援活動」を特集しました。多くの方々のおかげで、充実した活動ができました。心よりお礼申し上げます。



「長期休業中・土曜日の学習支援活動」特集

共に学ぶ「おおたま未来塾」(中3)

今年度の『おおたま未来塾』は、8月6日(火)からスタートし、先月の12月26日(金)に無事終了しました。

この事業は、受験を控えた中学3年生がじっくりと学習できる環境を提供することで、学習意欲の向上と基礎的な学習内容の確実な定着を図るもので、今年度で通算10回目の開催でした。授業では、国語、数学、英語については中学3年間の内容を、理科、社会については1、2年の学習内容に取り組みました。

指導は、将来教師等を目指す大学生の皆さん(学習サポーター)に当たっていただきました。1チーム3人以上で指導チームを組み、より効果的できめ細やかな指導ができるよう工夫していました。毎回「一人一人の生徒が分かるように」、「受験で少しでも多く得点できるように」と熱心に教える姿は、素晴らしいものでした。今年度は、30名の中学3年生が参加したのですが、学習サポーターの大学生に教わりながら熱心に学習に取り組んでいました。大学生からも、「学力だけでなく、意欲や態度の面でも大きく成長した」という声が聞かれました。(年齢が近いので、気軽に質問やお話ができるというメリットを生かされたようです)



以下感想等の一部を載せましたので、ご覧ください。

【 中学3年生の感想から 】

- フリーな感じで進むので緊張感がなく進めることができました。
- 困っている時などに声をかけて下さりとても助かりました、わかるまで分かりやすく教えてくれました。
- とても分かりやすく、生徒が理解できるまで一緒に問題を解き、より考えを深められてよかった。



【 学習サポーターの感想等から 】

- 話すことに夢中になっている生徒もいますが、適切に声をかけて背中を押せば非常に一生懸命になってくれる。表面的にはやる気がないように見えても、根は素晴らしい子たちと思った。
- 生徒に教えることは難しくもありましたが、とても楽しい時間でした。大学生との交流も増え、楽しく活動できました。1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

【 保護者の感想から 】

- 大変お世話になりました(^^)大学生に教えてもらい、「私もあんな大学生になりたい。勉強を頑張ろう。」と、良い刺激をもらいながら、楽しく参加することができたようです。ありがとうございました。

おおたまっ子学び舎塾

【 子ども司書養成講座 ～ ミニビブリオバトルに挑戦！ ～ 】

7月24日(木)、25日(金)、28日(月)

大玉村教育委員会では、夏休み期間中に大玉村地域学校協働活動事業「おおたまっ子学び舎塾」を開催しています。

今年度は、子ども司書養成講座「ミニビブリオバトルに挑戦！」を実施しました。講師に前年度村内小中学校で勤務されていた学校司書の藤田先生、あだたらふるさとホールの渡辺館長をお招きし、司書の仕事や絵本の読み聞かせ、図書館見学やタブレットを使った情報の検索方法などを学びました。今回の講座のサブタイトルにもなっている「ビブリオバトル」を学び、実際にミニビブリオバトルを開催しました。

緊張している児童もいましたが、自分の言葉で本の良さや面白さを一生懸命に伝えることができました。ビブリオバトルとは本のコミュニケーションゲームです。「観戦者が読みたい！」と思った本がチャンプ本になります。今回のビブリオバトルでは、同率で2冊の本がチャンプ本となりました。2冊のチャンプ本と初めてビブリオバ



トルに挑戦した8名の参加者の皆さんに大きな拍手です！！



【子どもたちの感想から】

- ビブリオバトルは少し緊張して上手に話ができなかったけど、本の内容は伝わったと思うからOK。
- 工作も楽しく作ることができたし、図書館は何の本があるかも知れて、とても楽しかった。
- 子ども司書講座を通して、本を好きになれたし、他校の人とも仲を深められた。
- 先生たちがやったビブリオバトルを見ていた時は、難しくなさそうだったけど、自分がやる時は緊張したし難しかった。チャンプ本になれなかったので、ビブリオバトルにリベンジしたいです。

【学びのオアシス ～ 夏休みの課題にChallenge!! ～】7月29日(火)～8月1日(金)

7月29日(火)～8月1日(金)に、大山公民館と改善センターでおおたまっ子学び舎塾「学びのオアシス」を開催しました。村内小学4年生から中学2年生の希望者、延べ42名が参加しました。

「夏休み中の午前中に涼しいところで学習したい！」
「夏休みの課題を計画的に進めたい！」「苦手なところを教えてほしい！」そんな希望に答える事業が、学びのオアシスです。

大学生の学習サポーターの協力を得て、夏休みの宿題でわからないところを教えてもらったり、読書感想文の書き方のポイントを教えてもらったりしました。

(中には、4日間通って夏休みの課題をほとんど終わらせた子もいました)

学習サポーターの皆さんにとっても、小中学生に「教える」体験ができ、相互に学びの場となっていました。



【 子どもたちの感想から 】

- 楽しく学習できた。 ○ 『夏休みの完成』を終わらせられてうれしかった。
- 夏休みの宿題ができてよかった。 ○ 大学生にやさしく教えてもらってうれしかった。
- 家でやった時より宿題が進んだ。 ○ みんなでやって楽しかったし、大学生の人たちがたくさん教えてくれてうれしかった。

【 学習サポーターの感想から 】

- 子どもが涼しい場所で勉強できる環境があるのはとても良いことだと思う。これからも可能な限り続けてほしい。
- 様々な子どもたちと一緒に学習できて楽しかったです。子どもの集中力が切れてしまった際の声かけを意識して、未来塾に生かしていきたいです。貴重な経験をいただきありがとうございました。
- 子どもたちの様子を観察して、支援が必要かどうかを見極める力の向上を図ったり、小学生の発達段階の特徴を実感できました。子どもたちの無邪気さや、最終日に近づくとつれ、集中して取り組もうとする成長した姿がとても印象的でした。貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。

